

# 低炭素社会の構築

エコ・ファーストの  
約束 **3**

環境にイイこと、  
プラス。

我々人類は、電気、ガス、ガソリンなど多様なエネルギーを使って生活をしています。このような化石燃料由来のエネルギーを使用することでCO<sub>2</sub>が排出されます。このCO<sub>2</sub>は、地球温暖化を引き起こす温室効果ガスの代表的なガスです。2015年、温暖化対策の新たな枠組み「パリ協定」が採択され、日本は「2030年までに2013年度温室効果ガス排出量と比べ26%削減する」という目標を掲げました。ユニーでは、この目標を達成するために、低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動「COOL CHOICE」を推進しています。

## 地球温暖化とは

### 地球環境の現状

CO<sub>2</sub>などの温室効果ガス(GHG: Green House Gases)の増加により、地球表面から出てくる赤外線が吸収・再放出され大気中に熱が溜まり、地球温暖化が進んでいるといわれています。本来自然界で発生したCO<sub>2</sub>は、森林や海洋による吸収によりバランスが取れていたのですが、人間が化石燃料(石油や石炭、天然ガスなど)を消費するようになり、吸収しきれなくなっていました。

地球温暖化は、化石燃料をエネルギーとして電気を起こしたり、自動車を走らせたり、冷暖房を使用することにより温室効果ガスを排出し、また熱を放出していることが原因といわれています。このまま地球温暖化が進むと、100年後には大気中の温室効果ガスがさらに増加し、平均気温が上昇し、多くの生き物が生存できなくなるといわれています。

地球温暖化の一番の原因は  
二酸化炭素!!



### 家庭部門のCO<sub>2</sub>排出状況

国が2030年度までに目標を達成するには、家庭やオフィスから排出される民生部門の温室効果ガスを2013年度と比べて40%削減する必要がありますが、これまで行ってきた国民運動「環のくらし」「チームマイナス6%」「チャレンジ25」では効果があらず、反対に排出量は増加していました。

#### ◆家庭部門のCO<sub>2</sub>排出量



## 国民運動 旗印はCOOL CHOICE

### ◆COOL CHOICEとは

国は地球温暖化対策を国民へ普及するために、「COOL CHOICE(クールチョイス)」活動を2015年より展開しています。

COOL CHOICEは「賢い選択」という意味で、地球温暖化への危機感を共有し、一人ひとりの意識を変え、ライフスタイルを賢く選ぶことを目指しています。



### ◆「お買い物でCOOL CHOICE」を推進

ユニーの店舗では、お客様・地域社会・お取引先様とともに、持続可能な社会構築に向けたさまざまな環境活動を進めてきました。自社の省エネや廃棄物の発生抑制・リサイクルの推進、環境配慮商品eco!on販売など、企業として環境活動だけでは持続可能な社会を構築することはできません。お客様の生活をエコライフスタイルに変えていただくことが、ユニーの目指すCOOL CHOICEです。



ユニーは2016年5月に環境省の環境大臣がチームリーダーとして立ち上げた「COOL CHOICE推進チーム」に小売業代表として参加しています

## COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんか キャンペーン～みんなで宅配便再配達防止に取り組むプロジェクト～

環境省では、宅配便の再配達引き起こす環境負荷と、社会的損失を解決するため、「COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン」を立ち上げました。ユニーはこのプロジェクトに参加しています。



2017年3月29日 キックオフイベント

## フロン排出抑制法への対応

地球温暖化とオゾン層破壊の原因になるフロンの排出抑制を目的に、フロン排出抑制法が2015年4月1日に施行されました。業務用エアコン、冷凍冷蔵機器の管理者に、機器およびフロン類の適切な管理が義務付けられました。

### ◆ノンフロン製品への転換が迫られています

古い機器の多くに特定フロンのR22等のHCFCが使用されていますが、オゾン層保護法によって2020年の生産が廃止されます。また、2016年10月に開催されたオゾン層保護に関する条約の締約国会議でHFCの代替フロンも、オゾン層の破壊係数は低いものの、2019年から段階的に削減されることが採択されました。

### ◆フロン対策の推移



### ◆ノンフロン冷蔵ケース

テラスウォーク一宮の青果売場にフロンガスを使用しないCO<sub>2</sub>冷媒を用いたノンフロン冷蔵ケースを導入しました。地球温暖化の原因物質の排出を抑える狙いがあります。



ノンフロン冷蔵ケース

### ◆フロン類漏洩量(2016年度)

フロン類の種類	R22	R404A	R410A	R134A	R407C	合計
算定漏洩量(t-CO <sub>2</sub> )	16,836	1,886	1,983	115	59	20,879
実漏洩量(kg)	9,302	481	949	65	41	—

## 容器包装削減活動とリサイクルによるCO<sub>2</sub>削減効果 (環境省「3R行動見える化ツール」プロジェクトによる)

ユニーでは、循環型社会構築のための活動として、お客様と一緒に「容器包装の3R」を行っています。この活動は資源循環だけでなく、CO<sub>2</sub>の発生の抑制に貢献し地球温暖化防止につながることで、環境省のプロジェクトに参加し数値化することで確認できました。2016年度はリサイクルボックスによる回収で16,344tのCO<sub>2</sub>が削減できました。また、レジ袋の配布枚数最大値の年である2006年度と比較して2016年度は8,318tのCO<sub>2</sub>削減となりました。

### ◆2016年度リサイクル回収によるCO<sub>2</sub>削減量

	回収実績(kg)	CO <sub>2</sub> 削減量(kg)
アルミ缶	680,056	5,848,482
牛乳パック	534,436	267,218
食品トレイ	279,441	1,760,478
ペットボトル	2,352,252	8,468,107
合計	3,846,185	16,344,285

●レジ袋を辞めると、1枚につき30.8gのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
ユニーが2006年に使用したレジ袋 …… 3億3,363万枚  
ユニーが2016年に使用したレジ袋 …… 6,357万枚  
差引 2億7,006万枚削減  
(CO<sub>2</sub>は2006年度対比8,318tの削減)



リサイクルボックス

## 低炭素社会を目指すエコストア

### ◆エコマーク小売店舗認定第1号のアピタ千代田橋店

アピタ千代田橋店は、日本環境協会が認定基準を制定したエコマーク小売店舗第1号として2012年1月27日に認定されました。その後2023年までエコマーク認定期間が継続されます。ユニーは持続可能な社会を目指し、店舗で具体的に実践しています。その活動と成果がエコマーク小売店舗の認定基準に達していると認定されたのです。



エコマーク認定証

## 電気自動車の充電スタンドを設置

ユニーの大型店舗やモールには1,000台以上の駐車場があります。お客様が自動車来店されると、CO<sub>2</sub>やその他の排気ガスが排出されます。そこで、環境にやさしい来店方法として電気自動車を使っていただくために、充電スタンドの設置を推進しています。お客様がお買い物中に充電していただくことができ、遠方からも安心して来ていただけます。ユニーでは、2017年7月時点で、充電スタンド設置店舗数は52店舗、普通充電スタンド68台、急速充電スタンド4台です。また充電スタンド本体に、日本政府が推進する国民運動「COOL CHOICE」の旗印となるロゴマークを掲示して利用を促しています。

EV・PHVの本格的な普及に向けて、関係事業主体が協働してモデル事業を推進することを目的としている「あいちEV・PHV普及ネットワーク」にユニーは、平成21年の設立時から構成員として参加し、モデル事業を推進しています。

愛知県EV・PHVタウン事業



テラスウォーク一宮  
充電スタンド



エアポートウォーク名古屋  
充電スタンド

## 環境配慮商品eco!on



### ◆環境にやさしいお買い物でエコライフスタイル

私達の普段の生活を省エネ・省資源、3R(リデュース・リユース・リサイクル)といったエコライフスタイルにすれば、持続可能な社会構築に貢献できます。お買い物は価格やデザインのほかに「環境にやさしい」という視点で商品を選ぶことも、エコライフスタイルにつながります。ユニーでは環境配慮商品eco!onを開発・販売しています。原料や製造過程、容器包装、使用時の省エネ・節水、使用後の再資源化など「環境にやさしい」商品を開発し販売しています。商品をお客様に選んでいただくことで地球環境保全に貢献しています。

### ◆環境に配慮したオリジナル商品「eco!on」(エコオン)

ユニーではPB(プライベートブランド)商品を開発するうえで、特に環境に配慮した商品をeco!on(エコオン)としてロゴをあしらったパッケージで販売しています。

eco!onは、商品開発担当者の申請書と添付資料をもとに、環境配慮商品としてお客様に提供できる商品であることを審査して決まります。



### ◆eco!onの考え方

環境配慮商品とは、原料・製造・容器包装・販売・使用時・使用後といった生産者から販売者、購入者、再生利用事業者などの「バリューチェーン」で環境負荷を低減させた商品といえます。

ユニーの環境配慮商品eco!onは、こうした環境負荷の少ない安全・安心な商品として開発・販売しています。商品を購入していただくことで、お客様の健康で快適なエコライフを支援し持続可能な社会構築を、生産者やお客様と一緒に推進していくことを目的にしています。

- 1 お客様と一緒に育てていく環境配慮型商品です
- 2 ユニーが定める品質基準を満たしています
- 3 ユニーが定める環境に配慮した生産条件を満たしています
- 4 「eco!on開発プロジェクト」で審査し、第三者審査委員会で評価されます



eco!on開発プロジェクト会議

## eco!on商品開発



### オーガニックコットンをインナーに拡大

環境配慮商品eco!onとして取り組んでいる『婦人・紳士オーガニックコットンTシャツ』に加え、インナーもデビューしました。一年中、いつでも着られる「カテゴリーナチュラル」として、着心地を追求した仕様で、やわらかく肌にやさしい素材のインナーを婦人・紳士物で展開します。今後は子どもインナーの商品開発をすすめていき、さらに拡大していく予定です。



衣料・住関本部  
インナー部長  
高橋 宏和



### 牛乳パックをリサイクルしたトイレトペーパーを開発

お客様から回収させていただいた容器包装(牛乳パック)をリサイクルし、その原料を使用して商品を作り、再度お客様にご提供させていただく、このリサイクルループを構築することが重要だと考え商品を販売し続けています。パッケージを牛乳パックに見立てるなど、お客様にも興味を持っていただけるよう工夫しました。



衣料・住関本部  
ヘルス&ビューティ部  
バイヤー 望月 浩貴

## 環境配慮商品eco!onをもっと魅力的に・・・大学生とコラボ

### ◆かがやけ☆あいちサスティナ研究所(愛知県環境部と協働プロジェクト)

環境問題に関心のある学生と若者に力を借りたい企業を結び、企業にとっては魅力ある商品作りや環境活動、学生には地域の担い手としてグローバルな視点で環境配慮行動を実践するための「人づくり」プロジェクトです。  
※2016年 10企業 40名の学生参加



### 日常から使いたくなるeco!on防災グッズの提案

2015年の研究所では学生による動画製作など新たなPR手法を検討しました。2016年は研究員による若者の行動調査の結果、アウトドアのニーズがあることが判明。企業環境活動研究の際、ISO14001に「環境=人の命」という概念があることを知り、そこでアウトドアは避難・防災生活に近いので、0次防災の考え方を踏まえた商品提案で課題解決を進めました。「持続可能な社会を考えたとき、命を守ることは最も大切なキーワード。eco!onに新たな切り口である防災を加え、若い世代と地域の方に、日常からエコと防災を意識してもらい、命と環境を守ることの大切さ、行動するきっかけ作りを実施したい」と研究員から提案がありました。

また、研究員は防災啓発イベント「あそぼうさい」で研究成果を直接消費者にプレゼンテーションや実施調査を行いました。研究提案について、「日常と非日常を結びつけた発想力に感心した」と鶴居営業本部長より評価されました。



研究員メンバー



eco!on会議で研究内容を発表する研究員達



あそぼうさいで直接プレゼンテーション

## 環境配慮商品eco!onを環境学習で学ぶ

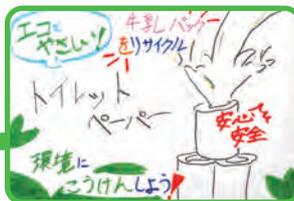
環境配慮商品eco!onは購入していただいて初めて地球環境に貢献できます。ユニーでは環境配慮商品eco!onを知って購入していただくために、さまざまなイベントや展示、環境学習を行っています。また小学生が店舗見学で使用する「環境学習ワークシート」には、環境配慮商品だけではなく、エコマークやバイオマスマークなどの環境ラベルについて紹介し、売り場でラベルを探す体験も行っています。



環境イベントでeco!onを紹介



eco!onコトPOPを制作する中学生



夏休み自由研究応援隊で展示



環境学習ワークシート

### 環境配慮商品eco!on

**3R**  
リデュース・リユース・リサイクル

- 容器包装が少ない
- 何度も使える (リユース) マグボトル・マイバッグ
- リサイクル素材でできている

**低炭素社会を目指す**  
CO<sub>2</sub>削減

- 省エネ (LED電球、省エネ家電、クールビズ衣料)
- FSC (森林保全商品)
- バイオマス資源 (植物を原料にした燃料やプラスチックはカーボンニュートラル)

**地球を汚さない**

- 排水を汚さない (洗剤・廃油リサイクル品・無洗米)
- 土壌を汚さない (減農薬・化学肥料 農作物、オーガニックコットン)

**エコ野菜**

- マーガリン入りバターロール
- 食パン
- さとうきびプレート
- オーガニックコットン Tシャツ・インナー

**エコ野菜**

- バイオマス つめかえ容器
- 実用ノート5冊組
- スリッパ
- シリコンおかず入れ
- 割りばし
- FSCトイレットペーパー
- FSCのし袋
- FSCノート

**エコ野菜**

- 牛乳パック トイレットペーパー
- あげ油リサイクル ハンドソープ
- バイオマスプラ容器
- FSCTイレットペーパー